

選び方・育て方のポイント

シクラメンは球根植物です。冬から春先に花を付け、夏場は休眠しています。水やりや置き場など、うまく管理して、毎年、咲かせましょう。

1. 選び方

- 葉数が多いもの
- 葉の大きさが揃って、よく締まっているもの。
- 花が株の中心から咲いているもの。
- 球根の上部が土に埋まっていないもの。
- 枯葉や病葉がないもの。



2. 置き場

窓辺など日当たりのよい室内。
(日中20℃ぐらい。夜10℃ぐらい)



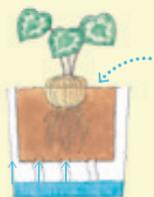
3. 水やり

花やつぼみ、球根の頂部に
かからないように、株のまわりから
水をやるように。底面給水がおすす
め。(5月～9月は休眠期、水はや
りません。)



4. 植え替え

9月過ぎから生育期にはいるので、
植え替え時期は9月～10月が最
適。その時期であれば、根を少し痛
めても大丈夫。



5. じょうずに咲かせる。

- 9月ごろ、芽が動き出したら、
植え替えして水やり開始。
- 鉢回しをマメに。まんべんなく日に
当ててやる。そして、葉組みをして株元にも日を当てる。
- 早めに花がらをとるほうが来年の花もきれいに咲かせる
ことができる。種が膨らむまで取らないと株が消耗して
しまいます。



ビクトリア

フリルのブラウスカワンピースを
着ているように、花びらのふちがフリフリに
縮れる、「フリンジ咲き」のシクラメン。色
や花の出方に、一鉢ずつ多少個体差があ
るので、咲くまでが楽しみです。



メテイス

フランスで生まれた、寒さに強く、早咲きで
開花期間が長いミニシクラメンです。シル
バーリーフと呼ばれる銀色の葉と花の色と
の組み合わせが美しく、かわいいシクラメ
ンとして知られています。

春まで楽しめるシクラメン 育ててみませんか

その栽培の歴史や和名など、数々のエピソードに包まれた
シクラメン。北風が吹く冬から晩春にかけておおよそ半年もの
間、次から次へと花を咲かせます。丈夫で寒さに強い冬の
代表花を、鉢植えで楽しみましょう。

シクラメンといえばこの姿を誰もが思い起
こす、オランダで育種された代表的な品種
です。育てやすく、寒さに強く、管理しだい
では、春まで次々と花を咲かせて楽しませ
てくれます。



スーパーベラノ

パピオンは、フランス語で、蝶。小さな花
を、群れ飛ぶ蝶に見立てて品種の名前が
付けられました。花卉の白い縁取りもパピ
ヨンの特長です。花色は、ピンクが多いで
すが、赤や紫もあります。



パピオン

おokayama 花

アーバンホール
花紀行
vol.25
シリーズ特別企画
ガーデンカレッジ

保存版

紀

出かけて見る花もいろいろ、
自分の手で育てて、
家族で楽しむ花もまた楽しい。
アーバンホール・おokayama花紀行は、
ステイホームを豊かに過ごす
情報ペーパーです。

行

倉敷、岡山、玉野に16ホール、裏面もご覧ください。

アーバンホール

葬儀・法要・ギフト